9月定例市議会

日本共産党の調査で市長の知事演説引用が発覚!

今後きびしく問われる市長の政治姿勢

園部市政誕生後、初めての議会となる9月議会が10月17日終了しました。9月20日の本会議で行った市長の「所信表明」の大部分が大阪府の太田知事の行った演説の無断引用であったことを共産党議員団が調査し突き止め、市民に明らかにしたことから、新聞マスコミにも大きく取り上げられました。

市政をチェックする日本共産党の役割発揮

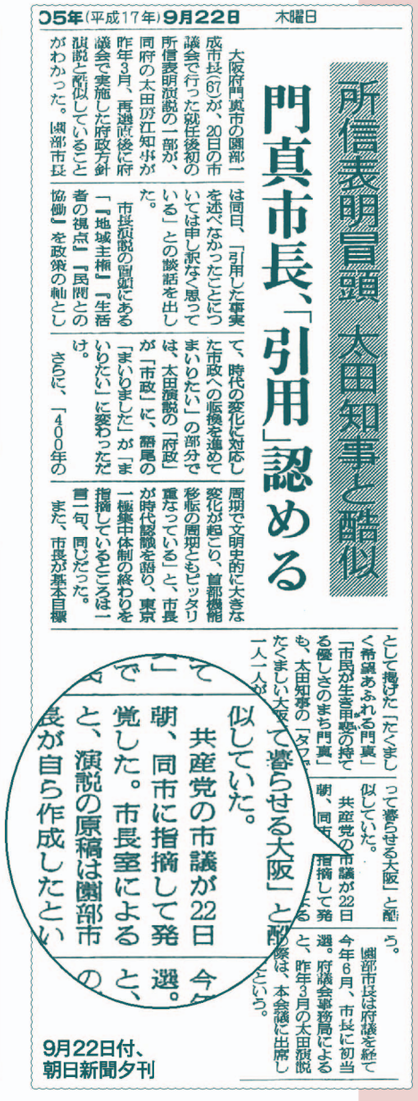
この問題で市民からは「恥ずかしい」「情けない」という声が多く寄せられました。

党議員団は、市長に対し再度の「所信表明のやり直し」を求め、議会としては政治責任を問う「問責決議」を全会一致で上げることを求めてきました。

市長は議会での「陳謝」と、市民に対し「お詫び」の文書を市広報と併せ全戸に配布せざるを得ませんでした。

しかし、知事の演説を引用したことについては全く反省していません。市長の政治姿勢については今後も市民からきびしく問われます。

この問題で党議員団が果たした役割は大きいものがあります。もし、この問題を党議員団が突き止めなければ、その事実は今後明らかにならなかったかも知れません。今後とも市民の目線から、市政を厳しくチェックするとともに、市民の切実な願い実現に向け全力をつくします。



05年(平成17年)9月22日 木曜日

所信表明 太田知事と酷似

門真市長、「引用」認める

大阪府門真市の園部一・市長は同日、「引用した事実」を述べなかったことについては申し訳なく思っている」との談話を出した。

昨年3月、再選後に府議会で実施した府政方針演説と酷似していることがわかった。園部市長は、時代の変化に対応した市政への脈絡を述べて、「400年の変化が起こり、首都機能移転の問題ともピッタリ重なっている」と、市長が時代認識を語り、東京一極集中体制の終わりを指摘しているところは一言一句、同じだった。

また、市長が基本目標として掲げた「たくましい大阪で暮らせる大阪」と酷似していた。

共産党の市議が22日朝、同市に指摘して発覚した。市長室によると、演説の原稿は園部市長が自ら作成したという。

園部市長は府議を経て今年6月、市長に初当選。府議会事務局によると、昨年3月の太田演説たくましい大阪で暮らせる大阪」と酷似していた。

共産党の市議が22日朝、同市に指摘して発覚した。市長室によると、演説の原稿は園部市長が自ら作成したという。

9月22日付、朝日新聞夕刊

全中学校の普通教室にエアコン 生徒、保護者の願いが実る

夏の暑い日には38℃を超えるところもある中学校の普通教室に、エアコンを設置してほしいという要望が生徒、保護者から寄せられていました。議会でも夏の暑さ対策について繰り返し取り上げてきましたが、9月議会で今年度整備された第2中学校以外の6中学校全ての普通教室に、来年度エアコンを設置するための補正予算が可決されました。

受験期の生徒、保護者の切実な願いが実りました。

中小商工業の振興へ 「基本条例」制定に前向きな答弁

長引く深刻な不景気のもと、中小商工業者の皆さんは大変な状況です。行政が業者の皆さんと連携し、知恵を出し合い商工振興を図ることがいよいよ重要となっています。そのために行政としての責任、役割を明確にする「中小商工業振興基本条例」の制定は欠かせません。党議員団は99年3月議会では議案提案も行い、制定を求めてきました。

9月議会の代表質問でこの問題を取り上げ、園部市長に質しました。これに対し、「検討会を立ち上げ中小商工業振興条例の制定など協議をしてまいりたい」と、制定に前向きな答弁がされました。今後、実効性のある条例制定が強く求められます。

門真民報 | 議会報告版 11月号 | 日本共産党門真市議会議員団 中町1-1 ☎6902-1231、885-1231